

重点戦略のテーマ案について

- 重点戦略とは、「活力」「未来」「安心」の政策体系を横断的、有機的に捉え、緊要度が高く、戦略的に取り組むべきものを県民に提示するものです。
- 個別政策を組み合わせ、県民にとって緊要度が高く、関連性を持たせて戦略的に推進すべきと考える政策テーマを「重点戦略」として構成しますが、新計画における重点戦略のテーマは、以下の基本的な考え方で構成することとしてよろしいか。

<基本的な考え方>

- ・現行計画で掲げている5つの重点戦略を基本に、直近に策定した県政全般にわたる計画である「とやま未来創生戦略2017」（平成27年10月策定、平成29年3月改訂）や「富山県経済・文化長期ビジョン」（平成28年9月）で示した政策の方向性を取り込んでいく。
- ・その他内外の情勢に鑑み、緊要度が高く、戦略的に取り組むべき特に重要なものを重点戦略に取り込んでいく。
 - 本県を取り巻く状況の変化（新幹線の開業、地方創生など）
 - 国の重要政策（経済再生、少子高齢化・人口減少対策、働き方改革、一億総活躍など）

新しい総合計画の重点戦略テーマ(試案)について

- ①現行計画で掲げている5つの重点戦略を基本に、②とやま未来創生戦略2017や富山県経済・文化長期ビジョンで示した政策の方向性を取り込み、
 ③新幹線の開業をはじめとした状況変化を取り入れた重点戦略のテーマ案として、以下のようなものが考えられる。

現行計画	新計画(案)
<p>①グローバル競争を勝ち抜く環日本海・アジア戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ものづくり産業の高度化 ◎とやまの魅力創出とブランド力強化 ◎交通・物流ネットワークの整備 など 	<p>● 大ゴールデン回廊の創出を視野に入れた拠点性の向上</p> <p>【ねらい・考え方】</p> <p>新幹線開業効果を最大限に活かし、富山県らしい強い産業や暮らしの基盤を確立する。さらに新幹線の早期全線開業をにらみ関西圏、中京圏をも巻き込んだ広域経済圏の拠点を構想する。また、アクセスが容易であるという本県の地理的優位性を活かし、環日本海・アジア地域との交流拠点を目指す。</p>
<p>②少子高齢化・人口減少社会における活力創造戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎女性が力を十分発揮できる環境づくり ◎若者がいきいきと働き暮らせるための支援 など 	<p>● 富山の魅力、存在感をアピールするグローバル展開の推進</p> <p>【ねらい・考え方】</p> <p>海、山、歴史、文化、食、ものづくりといった本県のオンリーワンの魅力に磨きをかけてグローバルに発信する。多様な人やモノの流れを活発化し、富山発のネットワークを拡大する。</p>
<p>③災害に強い「日本一の安全・安心県」戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎防災・減災のための体制づくり ◎災害に強い県土づくり ◎災害に対応できる人づくり など 	<p>● 本格的な人口減少社会に立ち向かう人と地域の活性化</p> <p>【ねらい・考え方】</p> <p>人口減少社会において、次世代を育成しつつ社会を支える人材が意欲的に働き、同時に家庭や地域での役割を果たすことができる生き方モデルの構築と魅力ある地域づくりを目指す。</p>
<p>④環日本海地域の「環境・エネルギー先端県」戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎循環型・低炭素社会づくりの推進 ◎県民総参加によるエコライフの実践 ◎多様な再生可能エネルギーの導入・活用 など 	<p>● 災害に強く、環境にやさしい未来調和型の県づくり</p> <p>【ねらい・考え方】</p> <p>豊かな環境に恵まれた富山県の特性を活かし、防災・減災、エコライフ、再生可能エネルギー等の先進地モデルとして確立する。</p>
<p>⑤いつまでも、みんな元気「健康先進県」戦略</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎いつまでも元気に自立して暮らせるための健康づくりの推進 ◎先進的な疾病予防の推進や健康管理の充実 など 	<p>● 県民がいきいきと活躍できる健康・元気な社会の構築</p> <p>【ねらい・考え方】</p> <p>若者から女性、高齢者、障害者までみんなが社会で活動し、心身ともに輝きを持続できるよう生涯にわたる健康づくりを総合的に推進するとともに、自立しながらも支え合う共生社会を構築する。</p>

〇とやま未来創生戦略

地方創生・人口減少対策の推進という観点から、総合計画の各種政策を深化させたもの（平成27年度からの5ヵ年計画）

<基本目標1>結婚・出産・子育ての願いが叶う環境整備

- ① 結婚から子育てまで切れ目のない支援による少子化対策の推進

<基本目標2>産業振興、若者等の雇用創出、観光振興、県内への移住促進

- ② 産業・地域経済の活性化
- ③ 若者や女性がいきいきと働き暮らせる魅力ある地域づくり
- ④ 観光の振興、定住・半定住の環境づくり

<基本目標3>女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上

- ⑤ 女性が輝いて働ける環境づくり
- ⑥ 高齢者等が能力を発揮して活躍できる社会の実現
- ⑦ 多様な人材の確保と労働生産性の向上

<基本目標4>活力あるまち・健やかな暮らし・未来を担う人づくり

- ⑧ 交通ネットワーク整備と活力あるまちづくり
- ⑨ 健康でともに支えあい安心して暮らせる社会の形成
- ⑩ 地域を担う人づくり

○富山県経済・文化長期ビジョン

概ね30年後の2045年を展望年次として、新たな長期的展望に対応するための9つの展開方向と30の構想を提示

<経済> 10の構想

- 1 生産性向上と新たな価値創造の創出
 - ① 第4次産業革命を勝ち抜くための製造・研究開発拠点の整備
 - ② 環境・エネルギーフロントランナー富山の創造
 - ③ バイオ技術等を活かした「世界に注目される薬都とやま」の創出・新展開
 - ④ 成長産業として力強く魅力あふれる農林水産業の確立
 - ⑤ 北陸新幹線大阪延伸による大ゴールデン回廊形成と拠点性の強化
- 2 世界の存在感を示す「とやまグローバル戦略」の展開
 - ⑥ 「とやまグローバル戦略」の推進
 - ⑦ 富山きときと空港における国内外の航空ネットワークの更なる展開
 - ⑧ 選ばれ続ける観光地 富山
- 3 個の力を磨き上げ、潜在力を高める人材戦略の推進
 - ⑨ 生産年齢の引き上げによる高齢者の活用促進（「かがやき現役率」の向上）
 - ⑩ 若者、女性、障害者活躍のためのキャリア促進

<文化> 10の構想

- 4 地域文化が生活に溶け込む「生活文化デザイン王国」の形成
 - ① アート・デザイン県とやまの創出
 - ② 未来へ示すクリエイティブな文化（クールトヤマ）の形成
 - ③ 海・山近接の富山の魅力を活かした「中山間ニューライフコミュニティ」の形成による里山振興
- 5 世界に開かれた「とやま文化」の発信
 - ④ 世界への発信による「とやまの文化GDP」の拡大
 - ⑤ 舞台芸術拠点「TOGA」による地域の活性化
 - ⑥ 富山サポーターグローバルネットワークの構築
 - ⑦ とやま食文化の振興・展開
- 6 文化芸術の力による「元気とやま」の牽引
 - ⑧ 学校と地域でつくる文化の担い手育成
 - ⑨ 芸術文化活動を通じた県民総活躍の場の創出
 - ⑩ 文化芸術資源をもとにした文化芸術クラスターの形成

<人づくり> 10の構想

- 7 価値創造力を高める学校教育プログラムの確立
 - ① 未来のイノベーションを起こすために必要な人材の育成
 - ② 未来社会が求める人材を輩出する新たなキャリア教育システムの確立
- 8 ふるさと学習とグローバル教育の融合（Think global, Act local）
 - ③ 富山が誇る「ふるさと富山」の探究
 - ④ 郷土を学び英語で伝えるコミュニケーション能力の養成
 - ⑤ 大学や高校におけるグローバルな教育環境の整備
- 9 地域の生産性、問題解決力（地域力）の向上
 - ⑥ 地域共生社会推進のための地域人材づくり
 - ⑦ 健康寿命日本一とやま
 - ⑧ スポーツ活動を通じた県民総活躍の推進
 - ⑨ 最先端地域交通システムによる交流促進
 - ⑩ 最先端技術を活かした防災先進県とやま

参考：重点戦略（現行）

① グローバル競争を勝ち抜く環日本海・アジア戦略

環日本海・アジアの時代の到来を見据え、県内のみならず海外ビジネス展開を促進し、トータルで県民所得を増加させる観点にたち、本県産業の持続的な発展と国際競争力の向上を目指す。

【戦略の体系】

- ◎海外ビジネスの展開の促進
- ◎ものづくり産業の高度化
- ◎とやまの魅力創出とブランド力強化
- ◎交通・物流ネットワークの整備
- ◎グローバル社会における地域づくり・人づくり

② 少子高齢化・人口減少社会における活力創造戦略

少子高齢化・人口減少社会が到来する中、若者の県内定着、若者・女性・高齢者が能力を発揮し働くことができる環境づくりを行い、経済社会・地域社会両面での活力の持続的な創造を目指す。

【戦略の体系】

- ◎若者がいきいきと働き暮らせるための支援、◎女性が力を十分発揮できる環境づくり
- ◎元気な高齢者がもっと活躍できるエイジレス社会の実現に向けた環境づくり

③ 災害に強い「日本一の安全・安心県」戦略

未曾有の災害である「東日本大震災」など全国各地で災害が頻発する中、県民の尊い生命・身体・財産を守るため、災害に強い「日本一の安全・安心県」を目指す。

【戦略の体系】

- ◎防災・減災のための体制づくり
- ◎災害に強い県土づくり
- ◎災害に対応できる人づくり

④ 環日本海地域の「環境・エネルギー先端県」戦略

地球温暖化など地球規模での環境問題の深刻化が懸念される中、良好な環境を保全するとともに、環境に優しい再生可能エネルギーを創造し、環日本海地域の「環境・エネルギー先端県」を目指す。

【戦略の体系】

- ◎循環型・低炭素社会づくりの推進
- ◎県民総参加によるエコライフの実践
- ◎安全で快適な環境の確保
- ◎国際環境協力の推進
- ◎多様な再生可能エネルギーの導入・活用

⑤ いつまでも、みんな元気「健康先進県」戦略

県民がいつまでも健康でいきいきと暮らすことができる社会の実現に向け、本県が有する健康・医療等での基盤を活かしながら、「健康先進県」の創造を目指す。

【戦略の体系】

- ◎いつまでも元気に自立して暮らせるための健康づくりの推進
- ◎先進的な疾病予防の推進や健康管理の充実
- ◎富山の資源を活かした健康の増進
- ◎「くすりの富山」の伝統を活かした健康づくり